

2025年度 北海道大学大学院 文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	☒ 一般入試 ☐ 外国人留学生特別入試 ☒ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ アイヌ・先住民学 ）
出題の意図	アイヌ・先住民学では、ひとつの学問領域にとどまらない学際的研究が求められる。本問題は、アイヌ・先住民学講座での研究に必要な基礎知識について問うとともに、専門分野に関する知識やその説明力について、学部レベルでの達成度を確認するものである。 ①は、必答問題として、アイヌ・先住民の歴史および法的・政治的状況に関する基礎知識を問う問題である。 ②は、博物館に関わるアイヌ・先住民の動向について、どの程度の知識を有しているかを把握する問題である。 ③は、アイヌ史研究の基本となる史料に関する基礎知識と見識を問う問題である。

2025年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） アイヌ・先住民学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 2枚を配付する。

以下の必答問題¹と、選択問題²～³から選んだ1題の計2題に回答しなさい。必答問題と選択問題の解答は別の解答用紙に記入し、それぞれの解答の冒頭に問題番号を明記すること。

¹

以下の事項の経緯あるいは概要と、意義や課題等について説明しなさい。

- (1) コシャマインの戦い
- (2) ラポロアイヌネイションによるサケ捕獲権確認請求訴訟

²

博物館のおもな機能として、①調査研究、②資料の収集・保存・管理、③展示、④教育普及、が挙げられることがある。これら4つの機能に関する、先住民族をとりまく近年の動向について説明しなさい。

³

前近代のアイヌ史研究に存在する史料的なバイアスの問題と、それを乗り越えるための取り組みについて、所見を述べなさい。